

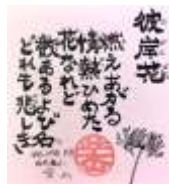
明日も元気で来いよ！

先日は、土曜授業での大掃除に多数ご参加くださり、ありがとうございました。皆様のおかげで、気持ちよく2学期をスタートできます。また、皆様が熱心に掃除してくださっている姿は、子どもたちのよいお手本となりました。本当にありがとうございました。

9月の玄関掲示(彼岸花)



さて、9月の玄関掲示は「彼岸花(ひがなばな)」。
朝会を出したクイズは、「彼岸花には、他の呼び名がたくさんあります。どんな名前があるでしょう？」でした。早速、たくさんの子どもが答えてくれました。正解の子どもには、このようなカードをプレゼントしています。



彼岸花の花言葉には「情熱」があります。

燃えるような赤い花からそのような言葉があてられたのでしょうか。

一方、呼び方は、たくさんありますが、どれもこわそうな、不吉な名前が多いです。

曼珠沙華(まんじゅしゃげ/かんじゅしゃか) 死人花(しびとばな)
地獄花(じごくばな) 幽霊花(ゆうれいばな) 剃刀花(かみそりばな)
狐花(きつねばな) 捨子花(すてごばな) 毒花(どくばな)
痺れ花(しびればな) 天蓋花(てんがいばな) 狐の松明(きつねのたいまつ)
狐花(きつねばな) 葉見ず花見ず(はみずはなみず) 雷花(かみなりばな)
レッドスパイダーリリー ハリケーンリリー マジックリリー など

子どもたちは、「たくましく・・・」でも、このことにふれていました。

毒があるせいで・・・ お墓の周りに咲いているから・・・血のような色をしているから・・・と理由を考えている子もたくさんいました。また、「ごんきつね」にも出てきた・・・と、学習したことを思い出している子もいました。子どもたちの世界がまたひとつひろがったと思います。

名犬チロリ・いのちをつなぐ



前号で紹介した山内信子様からいただいたお手紙と本について、早速、多くの子どもたちが「たくましく・・・」等で感想を書いていました。まだ、私が紹介した山内様のお手紙を読んだだけで、本を読んでいない段階での感想ですが、その一部を抜粋して紹介します。

僕のおばあちゃんは、福島出身です・・・大木さんは、原子力発電所の近くにいた犬を命がけで救っていた所がとてすごいなと思いました・・・この本を図書館で借りて読んで、おばあちゃんにもこの話をしようと思います。人を思いやり一緒にによりよく生きることは大切だと思います・・・

・・・最初にのっていた「人への優しさや思いやり」という言葉が、心にスッと入りました。私はよく兄弟でけんかをしてしまいます・・・その時、「優しさ」というのを忘れてしまっているのかもと思います・・・特に大木トオルさんの・・・犬を助けてあげただけでなく、その犬たちを助け、いやしてあげ、次は君たちが元気にさせてあげるんだよと送り出す、そういうのがいいなと思いました・・・2冊の本を読みたいです。

・・・セラピードッグは心の分かるすごい犬だと思います。私も昔、おばあちゃんが飼っていた犬に何回も助けられました。イヤなことがあっても、その犬が横にいてくれて、とても心が安らぎました。名前はペペと言います。もうペペは、数年前に天国に行ってしまいました。ペペの大切さがわかりました。今、私の周りには、震災で避難してきた人はまだいません・・・わたしもセラピードッグのように、そういう人たちの気持ちを救ったり、何か手伝いしたりできればいいなと思いました・・・

3人とも、自分の生活と結びつけて考えているところが素晴らしいです。

紹介した2冊に加えて、山内様からもう1冊、写真集「アイコンタクト」をいただき、チロリに関する本は3冊になりました。28日(月)の朝会で、本を示しながら、「読んでみたい人」と問かけると、とてもたくさんの子どもが手を挙げました。できるだけくさんの児童に、早く読んでもらいたいのので、低学年、中学年、高学年に、それらの本を1冊ずつ回覧しています。子どもたちの感想を楽しみにしています。

星野さん おめでとうございます

いつも子どもたちの登校を見守ってくださっている星野さんが、このたび交通安全功労で表彰されます。おめでとうございます。いつもありがとうございます。これからも よろしく願いいたします。

